



港区新橋5-15-5  
交通ビル

国労東日本本部

発行責任者 高野苗実  
編集責任者 伊藤隆夫

2012年  
3月14日  
NO. 5

ダイジェスト版

支えあい笑顔で作る  
明るい職場、あなたの  
加入が未来へつなぐ!!

HP <http://www.e-nru.com>

J  
R  
東  
日  
本

## 第2回賃上げ要求交渉で、 「ベースアップは慎重に判断」との 会社側の考え方示される!

3月14日、4月1日以降の新賃金要求申し入れの第2回交渉が開催されました。今回は、組合側からの要求趣旨説明に対して、会社側からの基本的考え方が示されました。

### < 会社側が示した考え方の概要 >

- ①新人事・賃金制度の導入により、賃金カーブが是正されることは事実上のベースアップに等しい。
- ②日本経済は先行き不透明な状況が続いており、決して明るい兆しは見えない。
- ③JR東日本の財務状況は、東日本大震災の影響で厳しい状況が続いている。鉄道運輸収入は回復基調だが、厳しい状況に変わりはない。
- ④今後、生産年齢人口が減少するもとの、利用者減少が見込まれることから経営に与える影響が大きい。また、他の交通機関との競争も一層厳しくなることが予想される。
- ⑤そうした状況から、ベースアップについては経営を圧迫することになり、慎重な判断が必要だ。
- ⑥夏季手当については、業績に基づいて判断していきたい。

JR東日本は内部留保の一部を活用し、  
社員の切実な生活改善要求に応えよ!!